

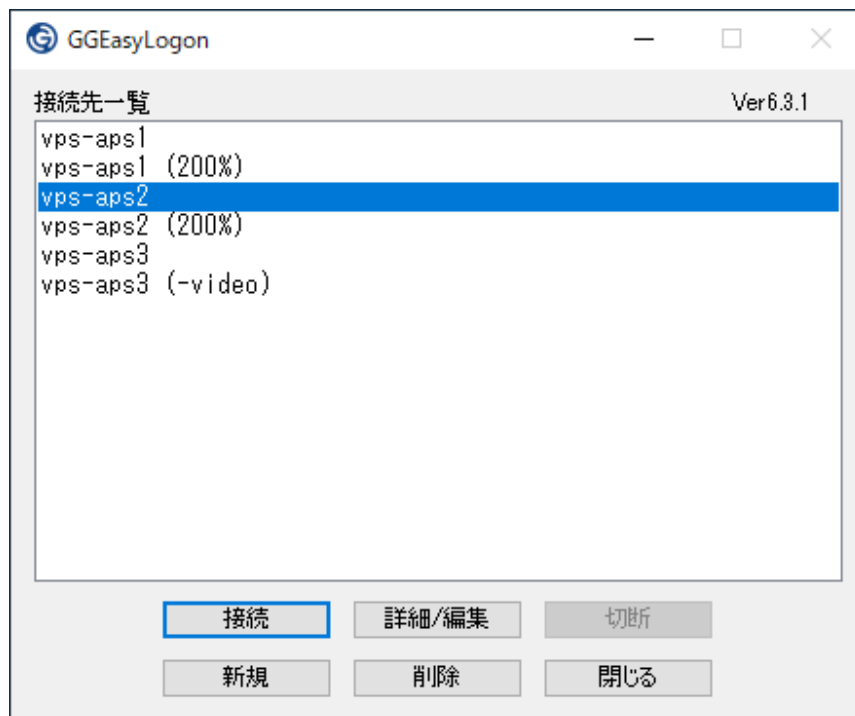
技術ノート KGTN 2015060201

現象

[GGH4.X-6.X] GGEasyLogon (6.2.0 以降) とはどんなツールなのか？

説明

GG の Windows クライアントを起動するツール（一般ユーザー向け）で、事前に設定ファイルに GG サーバー毎の接続情報を登録することで、GG サーバーを一覧から選んで「1クリックで」接続することが出来ます。接続後は自動的に最小化状態になり、GG サーバーとの接続が終了すると自動的に復元します。



[ボタン]

- | | |
|-------|--|
| 接続 | : 選択した接続先にログオンします。
接続状態にある場合は表示が「接続中」になります。 |
| 詳細/編集 | : 接続先の詳細情報を表示します。 |
| 切断 | : ログオン中のセッションを強制切断します。 |
| 新規 | : 接続先を新たに登録します。 |
| 削除 | : 選択中の接続先を削除します。 |
| 閉じる | : プログラムを終了します。 |

新規
×

接続情報

接続先

サーバー

ユーザーID

パスワード

アプリケーション

引数

オプション

ディスプレイ設定情報

アプリケーションの画面の幅 (0は未指定)

アプリケーションの画面の高さ (0は未指定)

アプリケーションの色深度 (0は未指定)

セッション設定情報 (Version 6)

表示の拡大率 (100~300%)

[項目]

- 接続先 : 接続先の名称を入力します。
- サーバー : 接続先のサーバーの IP アドレスとポート番号を入力します。GGEasyMonitor の振り分け機能を利用する場合は、GGEasyMonitor の IP アドレスとポート番号を指定して下さい (注: この場合は IP アドレスの前に @ を付けて下さい)。
- ユーザーID : ユーザーID を入力します (省略すると接続時に入力画面が表示されます)。
- パスワード : パスワードを入力します (省略すると接続時に入力画面が表示されます)。

アカウント情報
×

ユーザーID

パスワード

アプリケーション： アプリケーションを直接起動する場合にアプリケーション名を指定します。
引数： アプリケーションへ渡す引数を指定します。
オプション： 接続時のオプションを選択します。
※オプションのパラメタを直接記述することも出来ます。

※下記4つのパラメタの詳細については、技術ノート KGTN#2017092101 をご覧ください。
アプリケーションの画面の幅： GG 上で利用するアプリケーションの画面の最大の幅
アプリケーションの画面の高さ： GG 上で利用するアプリケーションの画面の最大の高さ
アプリケーションの色深度： GG 上で利用するアプリケーションの色深度（16 または 32）
表示の拡大率： GG 上で動作するアプリケーションの拡大率（100～300%）

[ボタン]

登録（保存）： 編集した詳細情報を保存します。
削除： 接続先情報を削除します。
閉じる： プログラムを終了します。

[設定ファイル]

接続先の一覧（詳細情報）は、同じフォルダーにある **GGEasyLogon.ini** に保持されます。なお、セキュリティの観点からパスワードは暗号化され、かつ他のクライアント（パソコン）で登録されたパスワードは利用することが出来ません（パスワードを入力し書き登録して下さい）。

```
[WS2008R2@192.168.102.81]   ' 接続先 (名称)
host = 192.168.102.81      ' アドレス
port = 491                 ' ポート番号
user = Administrator       ' ユーザー名
pass = <Password>         ' パスワード
opts = -qt 0 -mx 32        ' その他の起動パラメタ

[WS2012R2@192.168.102.61]
host = 192.168.102.61
port = 491
user = Administrator
pass =
$$948BBA5E1AC0F6ACB589737605122B7DCDF52FC727
BDE516CB47967FAC2C917BD6C97377EF9F8DAB6CE76
984CE248003B37B3D19E9
opts =
```

GG のクライアントのパスは、GO-Global バージョン 5 の シングルユーザー・クライアントが配置されるフォルダー **%LOCALAPPDATA%\¥GraphOn¥GO-Global¥Client** および Windows クライアントが設定するレジストリの値から得ますが、見つからない場合や他のパスに存在する場合は、下記のように **default** セクションでキー **gg-client** にフルパスを設定して下さい。

接続先情報の追加編集の操作については、**default** セクションのキー **readonly** の値で制御することが出来ます。0 の場合は全ての操作が可能、1 の場合はパスワードの変更のみ可能、2 の場合は全ての操作が不可能となります。

設定ファイル: **GGEasyLogon.ini**

```
[default]
gg-client = C:\GraphOn\Client\gg-client.exe
readonly = 0
```

補 足

[バージョン 5.4.0]

サーバー項目で振り分けサーバー (GGEasyMonitor) を指定する場合, @<振り分けサーバー1>, <振り分けサーバー2> の形式で予備サーバーを指定できるようになりました. <振り分けサーバー1> での振り分けに失敗した場合, 予備サーバー <振り分けサーバー2> による振り分けを試みます.

[バージョン 5.4.2]

GGEasyLogon.exe -auto <接続先の名称> の形式で起動することで, 自動的にその接続先に接続することができます. ショートカットのリンク先に -auto <接続先の名称> を加えることで, ワンクリックで GG サーバーに接続することができます.



[バージョン 5.4.6]

GGEasyLogon.exe -auto2 -host <接続先の IP アドレス> -port <接続先のポート番号> -user <ユーザーID> -password <パスワード> の形式で起動することで、自動的にその接続先に接続することができます。

```
GGEasyLogon.exe -auto2 -host 192.168.1.63 -port 491 -user Administrator -password pass.WORD  
-app Notepad -args text.txt -client "C:¥Apps¥gg-client.exe"
```

[バージョン 6.3.0]

設定ファイルで `localData = YES` を指定すると、設定ファイルが各ユーザープロファイルへコピーされそれが使用されます。コピー先フォルダーは `%APPDATA%¥kitASP` です。この機能により、GGEasyLogon がシステムフォルダーにインストールされた場合でも、一般ユーザーが設定ファイルの内容を編集出来るようになります。

Last reviewed: Aug 23, 2019

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2015 kitASP Corporation